



第20回 原子力機構報告会



新たなる一步

令和7年10月22日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 小口 正範

2005

原子力機構発足

日本原子力研究所（原研）
と核燃料サイクル開発機構
が統合

2011

東日本大震災
福島第一原子力発電所事故

2016

那珂研究所（核融合）と
高崎研究所をQSTに分離

2025

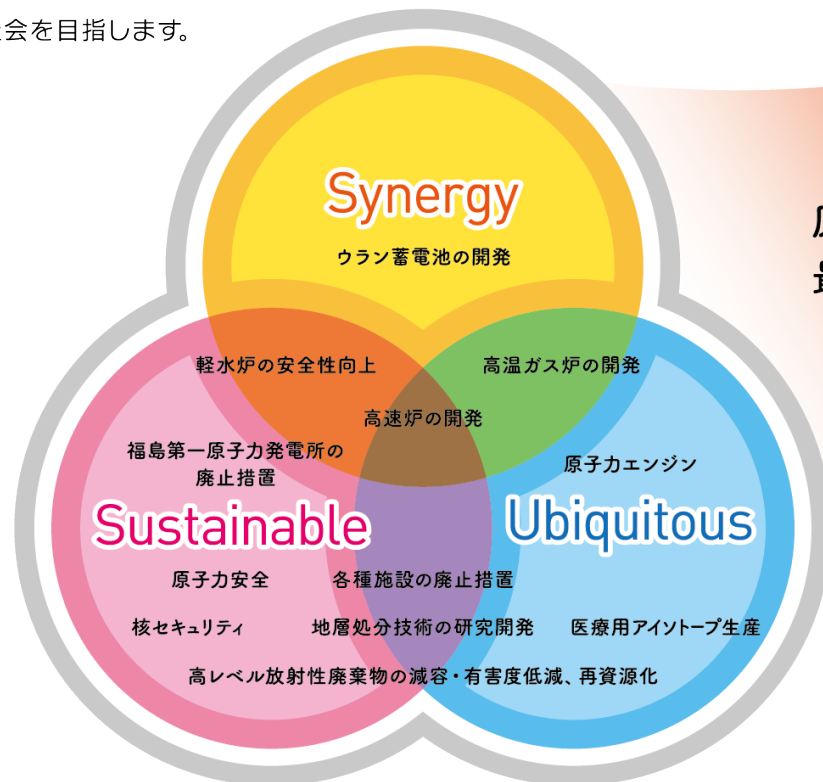
設立20周年

原子力機構のビジョン ～目指す将来像～

「ニュークリア×リニューアブル」 で拓く新しい未来

原子力(ニュークリア)と

再生可能(リニューアブル)エネルギーが二元論を乗り越え、
融合することで実現する新しい持続可能(サステナブル)な
未来社会を目指します。



原子力科学技術を
最大限に活用

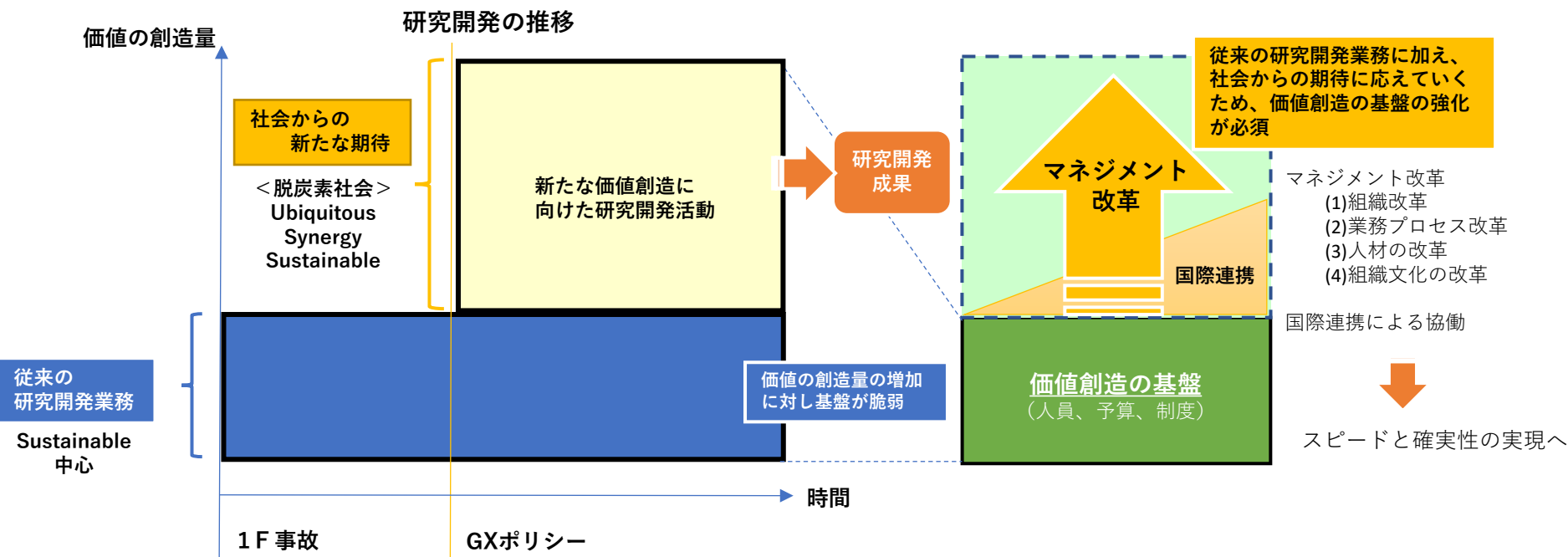


原子力と再生可能エネルギーとの相乗効果の追求

原子力自体を持続可能なエネルギー源とする

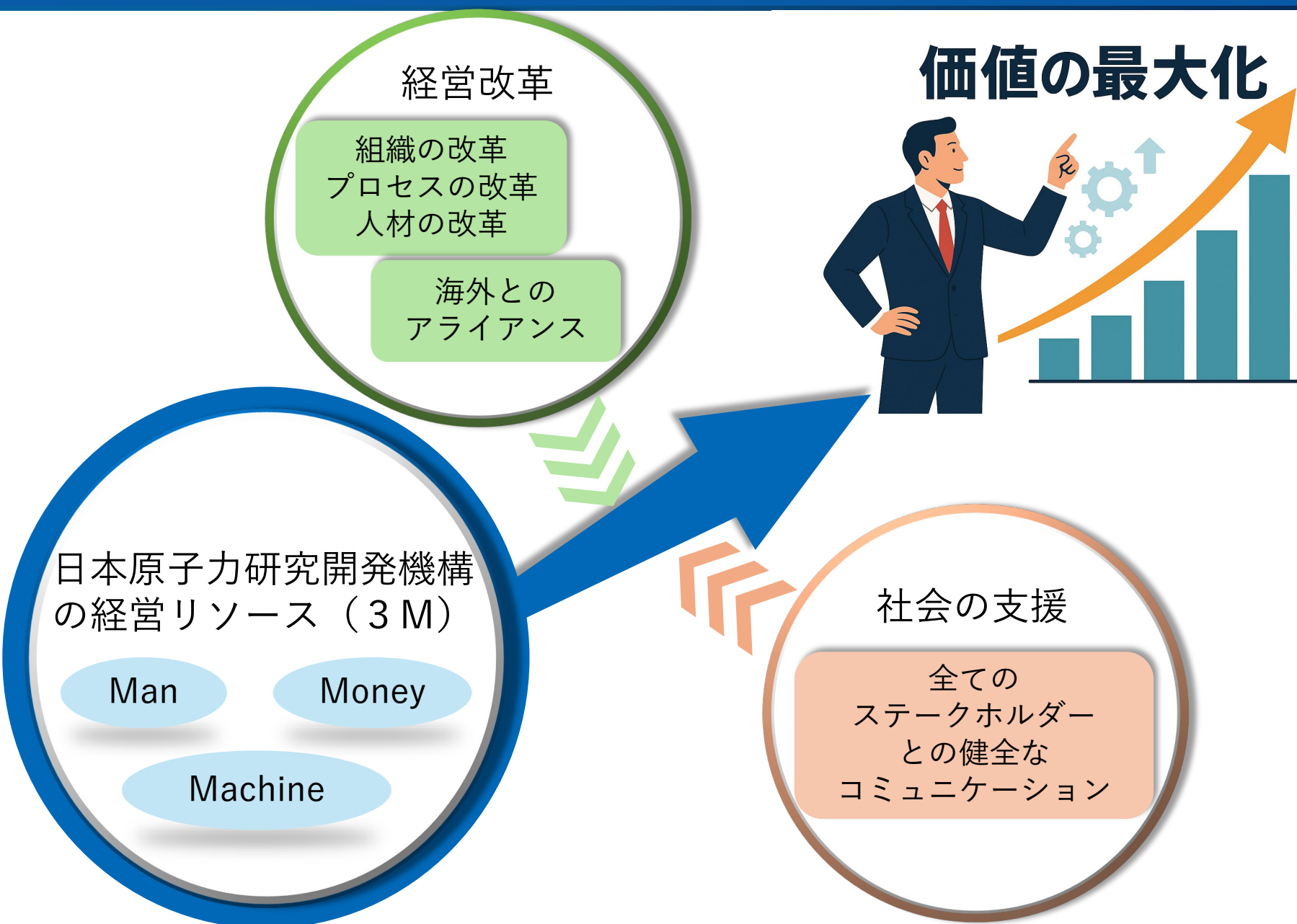
原子力を社会の幅広い分野で活用する

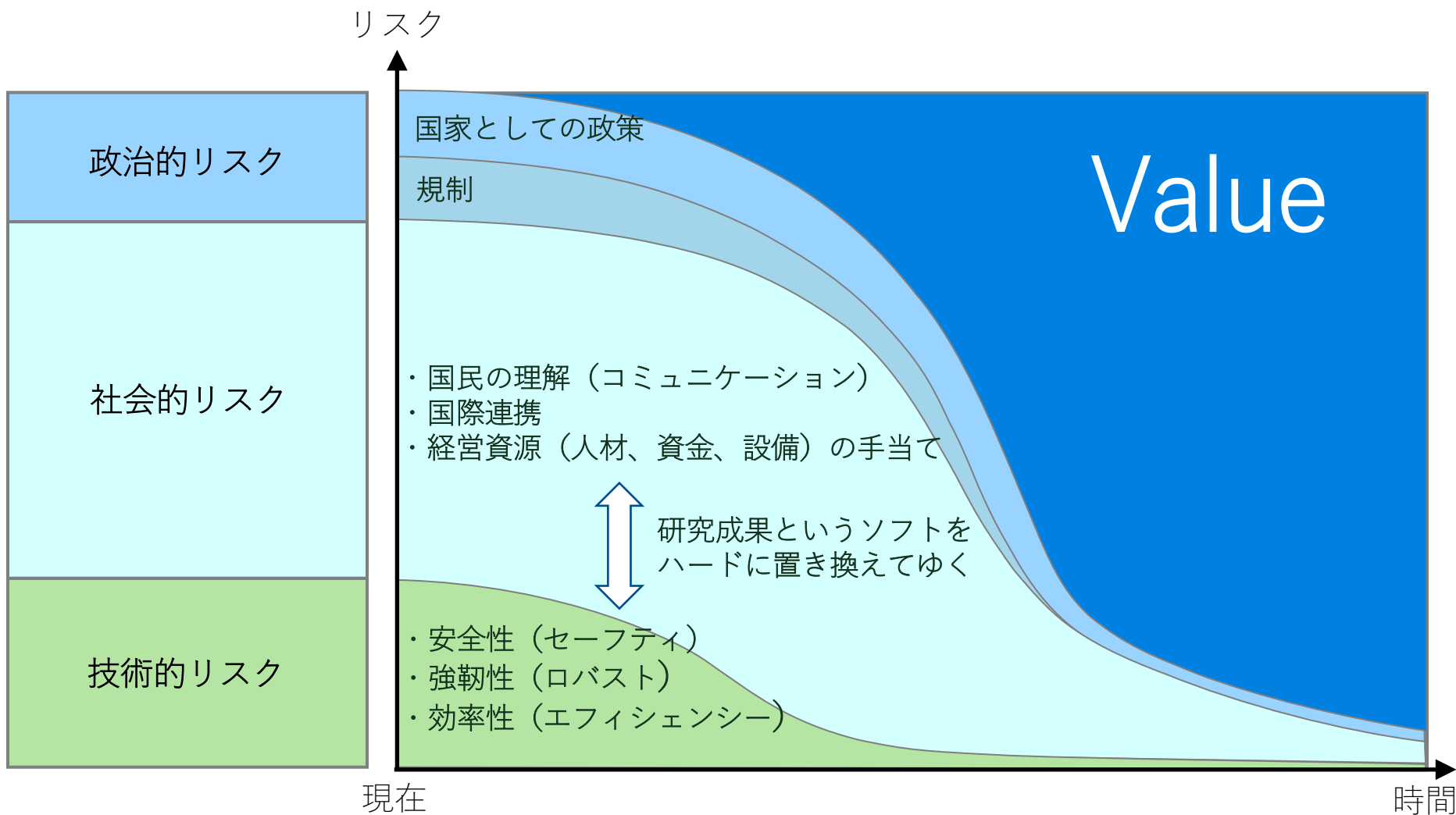
社会からの新たな期待に応える組織への変革



業務量の急拡大にリソースの手当てが間に合わない

このギャップを埋めるためにリソースの効率化を図る経営改革が必要





脱炭素社会の実現
(原子力科学技術をベースに新しい価値創造)

